

第八卷 第二号 (昭和二十九年十二月特集号)

創立八十周年特集号刊行に当つて……………河西太一郎

論 文

戦後における賃金の理論的諸問題……………宮川実

「資本主義の基本的矛盾」についての  
簡単な考察……………山本二三丸

「資本論」の体系と著述プラン……………三宅義夫

アメリカ植民地における民主主義と  
民族独立の闘い……………宇治田富造

中小企業の組合制度について……………加藤誠一

中小企業金融と金融機関……………小林威雄

企業会計における質と量との問題……………品田誠平

能率給制度の検討……………米田清貴

工業会計制度発展史における萌芽期について……………敷田礼二

―プランタン印刷出版業会計の吟味に寄せて―

戦後の日本法学の歩み……………宮川澄

―とくに「法学の科学性」をめぐつて―

資料・紹介

府県経費の実態分析―府県の機能と地位……………藤田武夫

戦後日本における会計監査制度について……………中村清

―とくに証券取引法による  
公認会計士の監査制度について―

M・モーガン著  
「ベック修道院のイングランド所領」……………近藤晃

昭和30年5月12日発行 兼者 集行 編者 河西太一郎

印刷所 十条印刷株式会社  
東京都北区中十条3の14

立教経済学研究

第九卷 第一号

¥ 130 (〒 16)

発行所 立教大学経済学研究会

東京都豊島区池袋3丁目  
立教大学経済学部研究室内  
電話池袋(97) 3121 (代表)  
振替口座東京 2 3 6 4 0